

調査報告書サマリー

MFP/プリンタ/IT/サービス日本市場徹底分析レポート
『新型コロナ影響に伴う流通チャネル・オフィス
サービス・地域別 MFP/プリンタ/IT 市場の
最新動向変化調査・分析』
マルチクライアントレポート

2020 年版

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町 1-8

パールビル

TEL 03-3526-6461

FAX 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp

《レポート発刊にあたって》

2020年の日本市場は、新型コロナウイルスの影響でテレワークが進んだことによるオフィス出勤率が減少したことで、オフィスでのMFPやプリンタの印刷量が急減するなど、ビジネスモデルの根幹である保守料金の収益が目立って落ち込むものと見込まれる。今後もオフィスでの印刷量は回復しない可能性があるが、それに代替されるオフィスサービスやITソリューションビジネスの拡大が続いており、注目される。

MFP(複写機・複合機)市場は、モノクロ機を中心に減少傾向が続いていたが、2020年7月の富士ゼロックス他による大型案件もあり、踏みとどまっている。

上記のような背景もあり、各メーカーはハード本体の売上や保守料金であるクリックチャージの徴収とは別に、新たな付加価値を設けた収益重視の事業展開を行ってきている。

ハードの単価や保守料金の下げ止まり傾向が出ていたが、販売台数の減少傾向に変わりはないことから、クラウドベースのソリューションやサブスクリプションサービスなどのデバイスや保守料金とは異なる新たなソリューションサービスでの課金体系などの模索が続いている。

また、メーカー側も収益性の維持・強化のため、リモートメンテナンスをフル活用したサービスコストの低減化、究極的にはCEレス化も視野に入れた事業展開を行っていくことが予測される。

A3ビジネスインクジェットMFPは結果的にはA3電子写真系の複写機市場への脅威とはなっていないものの、引き続き注視していく必要があり、既存の複写機市場を切り崩す各社の販売戦略や新商品なども注目ポイントである。

レーザープリンタ/MFP市場においては、2019年度はリプレース需要に一時的に支えられたものの、長期的な減少傾向に変わりはないことから、出力ボリュームが見込める業種・業務に対する各社のパーティカル戦略やそれに伴う販売チャネルの変化、ネット通販チャネルの台頭など、引き続き注視する必要がある。

このような市場や製品の傾向や保守サービスやユーザー提案の流れの中で、流通チャネルの担い手としてのディーラーの販売網の整備や戦略の見直しなどの調査、販売チャネル詳細分析、ユーザー層別分析、全国都道府県別分析、製品カテゴリー別の動向分析、ベンダー/ディーラーの販売/サポート力分析や本体/消耗品別売上げ分析、全国案件情報などが、これまで以上に重要となってくる。

本調査レポートではこうした視点に立ち、昨年に引き続き国内のプリンタ/MFP市場の最新の販売チャネル構造とユーザー層分析、全国都道府県別メーカー勢力図、さらにその内訳として具体的なディーラーの販売状況はどのようになっているのかなどを明らかにすることにより、国内プリンタ/MFP市場の現状と今後の方向性を調査・分析するものである。

A. 調査対象先

1. レーザー/LED プリンタメーカー/ベンダー	約 14 社
2. MFP/PPC (複写機ベース製品) メーカー/ベンダー	約 8 社
3. インクジェットプリンタメーカー/ベンダー	約 6 社
4. インパクトドットプリンタメーカー/ベンダー	約 10 社
5. 訪販系システム系ディーラー	約 50 社
6. 事務機系ディーラー	約 10 社
7. 主要量販店	約 10 社
8. メーカー直系販売会社	約 10 社

合計 約 118 社

B. 調査方法

1. 調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー
2. 弊社定期刊行情報サービス「プリンタウォッチャー」等弊社蓄積データ
3. 公開されている統計等のオープンデータ

C. 調査対象範囲

調査対象範囲は 2017 年～2022 年とする

D. 調査概略

1. 調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 2) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 3) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス
2. 調査期間
2020 年 4 月～2020 年 9 月
3. 調査報告書刊行日
2020 年 9 月 11 日
4. 調査報告書価格
650,000 円 (消費税別)
5. 調査担当
武村三幸 岩崎真理雄 誉田和也 野村哲夫

《目次》

I. 全体集計分析編

1. 調査結果分析	1
1) 日本国内プリンタ/MFP 市場の推移 (台数・金額、2017 年～2019 年)	1
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
2) 2019 年から 2020 年にかけてのプリンタ/MFP 国内市場概要と今後の展望	3
3) 新型コロナによるプリンタ/MFP メーカーへの影響と分析	4
(1) 各社の 4-6 月期の売上と営業利益について	4
(2) 日本市場における各社の 4-6 月期のコロナ影響の分析	5
(3) 日本市場における主要複写機メーカー各社の 4-8 月期のアフター売上へのコ ロナ影響について	7
4) 主要各社の IT ソリューション/オフィスサービス (OS) 事業展開について	8
(1) キヤノンマーケティングジャパン	8
(2) リコージャパン	8
(3) 富士ゼロックス	9
5) 新型コロナウイルスの影響によるメーカー別国内プリントボリューム予測	10
(1) A3 レーザーMFP (コピーベース MFP)	10
(2) A4 レーザープリンタ・MFP	12
(3) インクジェットプリンタ・MFP	14
6) 2019 年～2020 年の主な納入案件の事例】	4
7) 各販売チャネルの傾向	32
8) 販売チャネルの定義	35
9) レーザー/LED プリンタ国内市場について (A3 カラーレーザー、A4 カラーレーザー、モノクロレーザー別の販売傾向)	36
2. 国内プリンタ市場のブランド別出荷台数推移 (2017 年～2019 年実績、2020 年見込、2021 年～2022 年予測)	39
1) カラーレーザー/LED プリンタ (プリンタ単機能機)	39
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
2) モノクロレーザー/LED プリンタ (プリンタ単機能機)	41
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
3) インクジェット MFP	42
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
4) インクジェット SFP	45
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
5) ビジネスインクジェット	47
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
6) ドットインパクト	49

(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
7) カラーデジタル PPC/MFP	51
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
(3) 主要 3 社のカラー PPC/MFP のモデル別/月別国内販売台数推移	48
①リコー ②富士ゼロックス ③キヤノン	
8) モノクロデジタル PPC/MFP	56
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
3. 複写機・複合機メーカー別 MIF について	58
1) 日本市場の A3 複写機複合機導入 MIF 台数(2019 年時点)	58
(1) カラー/モノクロ別	58
(2) 速度帯別	59
2) 複写機・複合機メーカー別の「国内ドキュメントボリューム」について	63
3) 地域別 MFP 主力ディーラー一覧	64
4. 主要モデル別国内販売台数 (単位・台、各メーカーからの出荷台数)	66
1) カラーレーザー/LED プリンタ (プリンタ単機能機)	66
(1) サイズ別メーカー別出荷推移	66
①国内全体/②A3/A3 ノビ/③A4	
(2) サイズ別ブランド別シェア (2019 年)	69
①A3/A3 ノビ/②A4	
(3) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移 (2019 年 1~12 月)	71
①A3/A3 ノビ/②A4	
2) モノクロレーザー/LED プリンタ	75
(1) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移 (2019 年 1~12 月)	75
①A3/A3 ノビ/②A4	
(2) モノクロレーザー/LED プリンタの国内ブランド別販売台数推移	79
①国内全体/②A3 サイズ/③A4 サイズ	
(3) サイズ別ブランド別シェア (2019 年)	82
①A3/A3 ノビ/②A4	
(参考) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移 (2019 年 1~5 月)	84
(1) カラーレーザー/LED プリンタ	84
(2) モノクロレーザー/LED プリンタ	86
3) カラーレーザー MFP 国内市場	88
(1) A4 カラーレーザー MFP のメーカー別市場推移	88
(2) A3 カラーレーザー MFP のメーカー別市場推移	88
(3) カラーレーザー MFP モデル別月別販売台数	89
4) A4 モノクロレーザー MFP 国内市場推移	90
5) 高機能 A4MFP 市場 (日本市場)	91
6) インクジェット MFP 市場	93

7) コンソール型インクジェット	94
8) 大判インクジェットプリンタ市場 (A2 サイズ以上)	95
9) 国内トナーカートリッジ市場	96
5. プリンタメーカー別販売力の総合比較分析	97
6. プリンタメーカー別販売チャネルの総合比較分析	98
7. プリンタメーカー別サポート体制の総合比較分析	99
8. プリンタ本体と消耗品別市場及びサードパーティ品の影響	100
1) レーザー/LED プリンタ (カラー、モノクロ別) の本体、純正・サードパーティ 消耗品市場推移	100
9. 主要 OEM・供給関係	101
1) カラーレーザー/LED プリンタ	101
2) モノクロレーザー/LED プリンタ	101
3) カラー/モノクロレーザーMFP	102
4) カラーデジタル PPC/MFP	102
5) モノクロデジタル PPC/MFP	102
【参考：業種別からみた国内レーザープリンタ市場】	103
【参考：POD 系商品の国内販売チャネル】	104
1) 富士ゼロックス	105
2) 富士フイルム	106
3) リコージャパン	107
4) キヤノンマーケティングジャパン	108
5) コニカミノルタジャパン	109
10. MPS について	110
1) MPS の定義と範疇の明確化	110
2) メーカー/ベンダー別国内市場規模	111
3) 各社 MPS サービス目的分類・一覧	112
11. 全国都道府県別プリンタ市場とその特色	117
1) 地域別・ベンダー別 LBP 販売台数 (2019 年)	117

【共通項目】

(1) 国内全体	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(2) 北海道・東北	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(3) 関東・甲信越	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(4) 中部	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(5) 関西	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(6) 中国・四国	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(7) 九州・沖縄	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED

2) 地域別ベンダー別 PPC/MFP 販売台数	128
(1) 国内全体 (2019 年)	128
3) 各地域のプリンタ販売の傾向分析と地域別主要各社個票	129
(1) 北海道	129
(2) 東北	139
(3) 関東・東京	148
(4) 中部	155
(5) 関西	161
(6) 中国・四国	170
(7) 九州・沖縄	175

II. 個別動向編

A. MFP・PPC メーカー・ベンダー編181

各社共通項目

- 1) 販売チャネル
 - (1) A3PPC/MFP (2) A4 PPC/MFP
- 2) 販売体制
- 3) 販促・プロモーション体制
- 4) 販売チャネル体制
 - (1) 主力の事務機ディーラー (2) 事務機ディーラーの販売比率 (数量ベース)
- 5) サポート体制
 - (1) メーカーの自営保守人員数と比率 (%) (2) 自営保守可能なディーラー
- 6) 2019 年～2020 年の販売動向について

1. キヤノン (キヤノンマーケティングジャパン)	181
2. リコー (リコージャパン)	186
3. 富士ゼロックス	192
4. シャープ (シャープマーケティングジャパン)	197
5. コニカミノルタ (コニカミノルタジャパン)	201
6. 京セラドキュメントソリューションズ (京セラドキュメントソリューションズジャパン)	206
7. 東芝テック	211

B. プリンタメーカー・ベンダー編215

各社共通項目

- 1) 国内プリンタ市場の印字方式別市場推移（台数・金額、2017年～2022年）
- 2) 印字方式別販売チャネル別市場推移
- 3) 販売力
（1）チャネル別販売人員数/（2）販売組織形態/（3）ディーラー・販売会社へのサポート・プロモーション体制/（4）販売・宣伝広告（5）主力ユーザーの業種別傾向
- 4) 販売チャネル
（1）販売チャネル別主力ディーラーとその販売実績順位/（2）販売チャネル別比重と今後の方向性/（3）販売チャネル別主力会社数
- 5) サポート体制
- 6) 販売方法、販売形態の特色と今後の展開

1. キヤノン（キヤノンマーケティングジャパン） 215
2. セイコーエプソン（エプソン販売） 227
3. リコー（リコージャパン） 241
4. NEC 252
5. 富士通 262
6. 富士ゼロックス 272
7. 沖データ 282
8. 京セラドキュメントソリューションズ（京セラドキュメントソリューションズジャパン） 294
9. 日本 HP 304
10. ブラザー工業（ブラザー販売） 312

C. ディーラー事例編321

【各社に共通項目】

- 1) 直販/卸販別数量比率（2018年） 2) 直販先ユーザーの特色/卸売先の特色
- 3) 販売方法の特色（PC主体/SI/その他）（1）強み・得意分野（2）今後の方向性
- 4) メーカー別方式別販売台数（2018年～2019年、単位：台）
- 5) 販売体制 6) メーカーからの支援について 7) サポート体制
- 8) プリンタ消耗品の販売状況

- 全国主要ディーラーマップ 321
- 全国主要ディーラーのプリンタ、PPC/MFP販売状況のポイント（ディーラー個票の集計） 335
1. 浅間商事 336
 2. アポロオフィスシステム 338

3. イグアス	343
4. 内田洋行	347
5. オーニシ	351
6. OBC	354
7. 大塚商会	357
8. 兼松エレクトロニクス	361
9. 神田通信機	365
10. カントー	368
11. 三和コンピュータ	371
12. JBCC	375
13. シネックスジャパン	379
14. シャープドキュメント 21 ヨシダ	384
15. スターティア	388
16. ステラグループ	391
17. セント	394
18. 大興電子通信	398
19. ダイヤオフィスシステム	401
20. ダイワボウ情報システム	404
21. タキネット	409
22. 田中電機工業	413
23. 千葉測器	417
24. Too	421
25. トーテックアメニティ	425
26. 日本事務器	428
27. 萩原電気	433
28. 阪南ビジネスマシン	437
29. フューチャーイン	440
30. 文祥堂	444
31. 丸紅情報システムズ	448
32. 三谷商事	451
33. メコム	455
34. ヤチヨコアシステム	458
35. 有隣堂	461
36. ライオン事務機	465
37. ラディックス	469
38. 理研産業	472
39. 菱洋エレクトロ	474
40. レイメイ藤井	478

Ⅲ. 参考

1. 入札案件落札一覧（2019年～2020年）	483
1) 複合機及び消耗品	483
2) レーザープリンタ及び消耗品	514
3) インクジェットプリンタ及び消耗品	522
2. コロナによる末端ユーザーにおける出力量変化事例	540
3. 店頭市場での年末年始プリンタ/複合機商戦レポート	553
4. 2019年度パーソナルコンピュータ国内出荷実績	575

お申込書

資料名	2020年版 MFP/プリンタ/IT/サービス日本国内市場徹底分析レポート 『新型コロナ影響に伴う流通チャネル・オフィスサービス・ 地域別 MFP/プリンタ/IT 市場の最新動向変化調査・分析』
貴社名	
所属	
お名前	
ご住所	〒
TEL/FAX	
E-Mail	@

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E-mailにてお送り下さい。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

TEL : 03-3526-6461

FAX : 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp